



泌尿器科紀要

第 15 卷 第 2 号

1969年2月



随想 腎循環の神経性調節.....宮川 清... 77

実験的腎腫瘍の治療に関する研究

第1報: Mitomycin C, 5-Fluorouracil, 3-Methylcholanthrene, α -Naphthyl-isothiocyanate および Diethylstilbestrol の実験的腎腫瘍への影響について

..... 林 威三雄・吉田宏二郎・日浅 義雄・山下 昭夫・吉川 光顕・伊東 信行... 79

腎血管腫の1例..... 徳原 正洋・西尾 徹也・居原 健... 87

腎病変が顕著であった4才幼児の Bourneville-Pringle 母斑症の1例

..... 川村 寿一・沢西謙次・三宅ヨシマル・西尾 利一... 91

尿管憩室の1例..... 平川 十春・藤本 洋治・白石 恒雄・田辺 泰民...106

先天性男児前部尿道憩室の1例

..... 林 威三雄・岡島英五郎・井本 卓・平松 侃・牧浦 洋...112

陰茎折症—その1例と本邦報告例の文献的考察..... 田辺 与市・岡村 喜明...119

前立腺肥大症ならびに女子膀胱症状に対する PPC の使用経験 ...西村 保昭・池田 達夫...127

泌尿器科領域における鎮痛・鎮痙剤ピセラルジン注の使用経験..... 岡部達士郎・久世 益治...136

編集後記・購読要項・投稿内規.....140

Editorial : Nervous Renal Hemangioma..... K. Miyakawa... 77

Studies on the Treatment of Renal Hemangioma Induced by Dimethylnitrosamine. I The Effects of Mitomycin C and α -Naphthyl-isothiocyanate on Experimentally Induced Renal Tumors..... I. Hayashi, K. Yoshida, Y. Hiasa, A. Yamashita, K. Yoshikawa and N. Itō... 79

Renal Hemangioma : Report of A Case.....M. Tokuhara, T. Nishio and K. Ihara... 87

Bourneville-Pringle Phacomatosis with Striking Renal Abnormality : Report of A Case of Four-Year-Old Boy. J. Kawamura, K. Sawanishi, Y. Miyake and T. Nishio... 91

Diverticulum of the Ureter : Report of A Case.T. Hirakawa, Y. Fujimoto, T. Shiraishi and Y. Tanabe...106

Congenital Urethral Diverticulum of Male Infant : Report of A Case and Review of the Literature..... I. Hayashi, E. Okajima, T. Imoto, T. Hiramatsu and H. Makiura...112

Fracture of the Penis : Report of A Case with Review of Literature. Y. Tanabe and Y. Okamura...119

Clinical Application of PPC for Prostatic Hypertrophy and Female Cystopathy..... Y. Nishimura and T. Ikeda...127

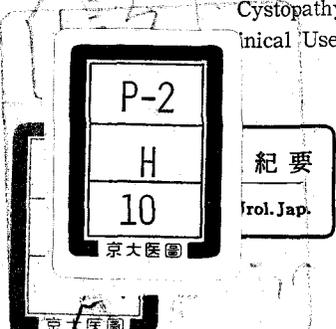
Clinical Use of A New Spasmolytic, Visceralgine, in Urology. T. Okabe and M. Kuze...136



京都大学医学図書館

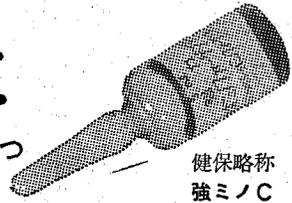
京都大学医学部泌尿器科学教室
Department of Urology, Faculty of Medicine,
Kyoto University, Kyoto, Japan

Editor : Prof. Tokuji KATO



アレルギー疾患に

副作用のない、抗アレルギー・抗炎症・解毒・肝保護作用をもつ



健保略称
強ミノC

強力ネオミノファーゲンC

包装 2ml 10管・100管, 5ml 5管・50管, 20ml 5管・30管
健保薬価 2ml 27円, 5ml 41円, 20ml 144円



グリチロン錠は……

副腎皮質ホルモン療法とくにその長期療法に併用して、同剤の維持量を小量ならしめ、後療法に用いて再発・再燃を阻止し、同療法の終結を確実ならしめる。

■適応症

感冒、気管支炎、喘息、肝炎、肝障害、腎炎、ネフローゼ、血管性紫斑病、白血球減少症、自家中毒、湿疹、皮膚炎、蕁麻疹、小児ストロフルス、神経痛、リウマチ、腰背痛、妊娠中毒、腎出血、膀胱炎、中耳炎、副鼻腔炎、口内炎、フリクテン、結膜炎、角膜炎、薬物副作用、薬物過敏症など

●内服療法には

グリチロン錠

包装 30錠, 100錠, 1000錠, 5000錠
健保薬価 1錠 3.50円

文献進呈

ミノファーゲン製薬 東京都新宿区新宿3-31

8L4005

泌尿紀要 正誤表

15巻 1号

ページ	行	誤	正
1	下より3	病症	病理
52	右上スミ	泌尿器要	泌尿紀要

編 集 後 記

今般『皮膚と泌尿』誌が分離されて新しく『西日本泌尿器科第1号』が発刊されるに至った。従来どおり学会雑誌と臨床雑誌の中間をとられた形式であるがもられた内容ははなはだ充実しており、特に内外雑誌よりとられた文献速報は読者にとって大いに参考になる。今後ともますます御発展を祈る次第である。

ついでながら第57回日本泌尿器科学会プログラムが早々と会員の手元に届けられた。例年に比べて約1か月ほど早いことになる。学会出席者にとって心の準備なり考えの整理のうで益するところが少なくない。担当大学の努力は大変であらうと察せられるがどうか明年以後もこの調子を続けていただきたいものである。

購 読 要 項

1. 発行は毎月(年12回)とし、年間購読者を会員とします。
2. 会員は年間予約購読料1,800円(送料とも)を前納していただきます。
分売は1冊150円(送料別)。払込みは振替口座番号 京都 4772番 泌尿器科紀要編集部、あるいは第一銀行百万遍支店宛。
3. 入会は氏名(フリガナ)、住所(雑誌郵送先)、勤務先、振替または銀行払の別をご記入のうえ編集部あて、はがきにてお申し込み下さい。
4. 新規に個人で入会の方には最初の1年購読料1,000円の特典を設けます。

投 稿 内 規 (1969年1月改定)

1. 原稿の種類は綜説、原著、臨床報告、その他、和文または英文とします。
2. 原稿の長さは制限しませんが簡潔に願います。
3. 和文原稿は400字詰原稿用紙横書きとし、当用漢字、平かな、現代かなづかいを用い、片かなには「」を要しません。表、図の説明はなるべく英文にして下さい。文中欧語学術用語は固有名詞、記号以外はキャピタルではじめる必要はありません。必ず英文抄録をつけ、これには英文の表題、所属機関名、ローマ字著者名も記入しておいてください。
英文抄録は詳細なものを歓迎します。ご希望の場合は当編集部にて作成しますので、抄録用の和文原稿を別につけて下さい。翻訳の実費は申し受けます。
4. 英文原稿の場合はタイプで2行の間隔をあげ、和文表題と和文抄録をつけて下さい。
5. 数字はすべて算用数字を使用し、数量の単位はm, cm, mm, cc, ml, kg, g, mg, °C, μ, %, pHなどを使用し、は不要です。またBUN IVP NPN PSP TURなども、を要しません。
6. 表、図、写真等はすべて別紙とし、説明は和文、英文を問わずTable 1, Fig. 2等として下さい。
7. 文献の書式は次のようにして下さい。
 - A 雑誌の場合 著者名: 誌名, 巻数: 頁数, 西暦年次。(論文題名は自由です)
例 1) 中野: 泌尿紀要, 1: 110, 1955.
2) Lazarus, J. A.: J. Urol., 45: 527, 1941.
文献名は正式略称を用いて下さい。
例: 日泌尿会誌, 臨床皮泌, 皮と泌, 泌尿紀要, 臨泌; J. Urol., Invest. Urol., Zschr. Urol. 等
 - B 単行本の場合 著者氏名: 書名. 版数, Vol. 数, p. 数, 発行所, 出版地, 年次。
例 1) 加藤篤二: 日本泌尿器科全書. Vol. 5, p. 175, 金原出版 & 南江堂, 東京, 1960.
2) Dean, A. L. & Dean, A. L., Jr.: Urology edit. by Campbell, M. F. 2nd edit., p. 1229, W. B. Saunders Co., Philadelphia, 1963.
8. 掲載料の著者負担は4頁まで毎頁600円、それ以上の頁、アート頁、図表、写真、欧文組版等は実費を申し受けます。別冊20部は無料、それ以上は実費をいただきます。ご投稿のさい希望部数を申し込んで下さい。お急ぎのときは特別掲載も考慮します。
9. 校正は初校のみ著者にもお願いし、再校以降は編集部のみが行ないます。著者複数の場合、校正責任者をお示しください。
10. 原稿は最終的にご希望があれば返却いたします。
11. 原稿到達日を受付日とし、予約による受け付けは致しません。
12. 原稿送り先は606京都市左京区聖護院 京都大学病院 泌尿器科紀要編集部、書留便。

泌尿器科紀要 第15巻 第2号 昭和44年2月25日 印刷 昭和44年2月28日 発行
定価150円(送料別)

編集発行人 加藤 篤 二 顧問 稲 田 務 発行所 泌尿器科紀要編集部
606 京都市左京区聖護院川原町53 京都大学医学部泌尿器科学教室内 電話 771-8111 学内 5806
印刷所 山代印刷株式会社 京都市上京区寺之内通小川西入